

# 「中田の魅力伝えたい」養成講座

中田市民センター

## 1 事業概要

中田地域は奥州街道の中田宿としてにぎわうなど、古くから人々の往来が盛んな歴史あるまちです。これまでの事業で『中田の地域探訪』や『お宝マップ』などの成果物を作成し、これらを活用してまちあるき講座や出前講座を開催してきました。

近年、宅地化が広がりまち並みに変化し、また伝える方々が高齢化しています。この事業では、地域の歴史や魅力を、子どもたちや若い世代へ語り伝えることで、中田のまちをますます大切にしていきたいとの思いで活動しています。



## 2 今年度の活動



企画会議



この「養成講座」は平成30年からスタート。令和2年度に、地域の偉人のものがたり『甘藷翁 川村幸八さんがたり』を完成させました。今年度の企画会議では、「この偉人と偉業をきちんと伝えるためには、どんな人であったか、当時の時代背景などをもっと知って、それを理解したうえで伝えることが大切ではないか。」などの意見が挙げられました。

そこで、平成25年から地元学講座に関わってきた地域の方からお話を伺いました。幸八翁が慈悲深い方でみんなに慕われていたことや寒い東北の地でさつまいもの栽培と普及に尽力し、江戸時代の飢饉をしのいだことなどを学びました。あわせて中田街道の賑わいや地元の伝説などいろいろなエピソードも知ることができました。

また、子どもたちへの読み聞かせに向けて、小学校で朝の読み聞かせ活動をしている図書ボランティアさんもいっしょに、小冊子の読み込み学習も行いました。「中田の魅力」について再認識する機会となりました。



小学校で地域についての読み聞かせ

## 3 成果と課題

地域の歴史を振り返ることで、奥州街道の中田宿として栄えたことやさつまいもを伝えた幸八翁の偉業のことなど、自分たちが住んでいる地域のすばらしさを再発見することができました。そして住んでいるみなさんにその魅力を発信することの意義も実感しました。一方で住民の高齢化がすすみ、次世代へつないでいく課題もあります。いろいろな世代から、地域の良さを伝える活動をする仲間が増えてほしいと思っています。

## 4 今後の展望

令和4年度は、貴重な資料や小冊子、これまでの学習知識を活かして、「中田の魅力・お宝の再発見の場」となるような企画講座を開催しようと考えています。商店街店舗の閉店やまち並みの整備など地域情勢が変化し、まち歩きを楽しむ方も変わってきました。新しい視点や素材も加えて、地域のみなさんが集い交流しながら、地域の魅力を伝える活動を支援していきます。